地域で大切な愛犬と暮らすために

犬の飼い方を見直しましょう

⑤ 環境生活課 環境生活係 ☎(232)2114

飼い主の皆さん、愛犬のふん尿の後始末はきちん としていますか。放し飼いやリード無しの散歩で、 誰かに迷惑をかけていませんか。実際に、町には 犬が徘徊しているなどの苦情が寄せられています。 犬が迷惑な存在か大切な存在と思われるかは、あ なたの飼い方次第です。

犬を飼うときのマナー

お知らせ

①放し飼いはやめましょう

放し飼いをしていると、愛犬が他の人や犬を 噛む事故が起きてしまうかもしれません。

②散歩中のマナーに気を付けましょう

散歩をする歩道や公園は、さまざまな人が使 う公共の場です。他の人が嫌な思いをしないよ う、マナーを守りましょう。

- 散歩の際、逃げ出さないようリードを付ける。
- ふん尿は飼い主が片付ける。

③飼えなくなっても捨てないで

事情があって犬を飼えなくなった場合は、責 任を持って次の飼い主を探しましょう。

④狂犬病予防接種を受けさせましょう

犬を飼っている人には、年1回狂犬病の予防 接種を受けさせることが義務付けられています。 愛犬と周りの人を守るためにも、予防接種を受 けさせましょう。

こんなときには届け出が必要です

- 新しく犬を飼い始めたとき
- 町外から犬と一緒に転入してきたとき
- 犬の飼い主が変わったとき
- 犬が亡くなったとき
- 町が委託する動物病院以外で 狂犬病予防接種をしたとき



相対での貸借、売買が廃止に

農地の貸借・売買の手続きが変わります

商 農業委員会 ☎(232)4924

農業経営基盤強化促進法の改正により、農地の貸借方法の1 つである相対での貸借と、売買は、廃止になります。今後は、 農地法と農地中間管理機構法による農地バンクを介した貸 借・売買となります。

農地の貸借・売買は農業委員会へご相談ください

◆現行

農地の貸借・売買には、次の3つの方法があります。

- 農地法
- 農地中間管理機構法(農地バンク)
- 農業経営基盤強化促進法(相対)



◆改正後

次の2つの方法になります。

- 農地法
- 農地中間管理機構法(農地バンク)

CO

◆注意事項

- ・農業経営基盤強化促進法(相対)で貸借 しており、令和7年1月末以降に期間 満了を迎える人は、約4カ月前に更新 通知を送付しますので、内容の確認を お願いします。
- 新規で農地中間管理事業の貸借・売買 を希望する人は、内容の確認や事前の 書類作成などに時間を要しますので、 一度農業委員会までご連絡ください。
- すでに農地中間管理機構法(農地バン ク)で貸借をしている人には、期間満 了の約6カ月前に、農地中間管理機構 からはがきが届きます。

ごみの分別・減量化を心がけましょう

● 環境生活課 環境生活係 ☎(232)2114

私たちが出すごみの処理には、多くの費用がかかります。令 和5年度は、1人当たり約160%もの燃やすごみを排出して おり、世帯当たりのごみ処理費は約19,740円かかっていま す。これを、1日1分減らすことができれば、町全体では年 間165を出す前に、ごみの 分別・減量のことをもう一度考えてみませんか。

町の令和5年度家庭系ごみの排出量

※()内は1カ月1人当たりの排出量

	令和5年度	前年度比
人口	43,811人	1.0%
燃やすごみ	7,039 ^ト > (13.2 [‡] □)	-3.8%
空かん・空びん	271 ^ト > (507 [∞] / ₂)	-2.4%
紙類	69 [⊦] ν (129 ^{ℤ϶})	-7.0%
布・段ボール・紙パック類	83 [⊦] > (156వ [್])	-7.7%
ペットボトル	97 [⊦] > (183వౖ [¯])	-1.6%
容器包装プラ・トレイ・ 発泡スチロール	193 ^ト > (363 ^{グラ})	-2.5%
不燃物 (特定品目)	246 ^h > (462 ⁷⁵)	-1.9%
粗大ごみ	192 (360%)	-1.7%

ごみを減らすためにできること

CO

①食材は買いすぎない

買い物に行くときは、メモを活用し、 必要なものだけ買うようにしましょう。

②生ごみ処理機を使う

生ごみ処理機は、生ごみの量を減らす ことができるとともに、生ごみを肥料に 再利用できるものです。嫌な臭いも軽減 されるため、ぜひ活用しましょう。

③マイバッグ・マイボトルを持参しよう 買い物の際はマイバッグを持参したり、 飲み物はマイボトルを利用したりするよ う心がけましょう。

④資源物は正しく分別する

資源物を正しくリサイクルすることで、 新しい製品や原料に生まれ変わります。 きちんと分別し、貴重な資源として生か しましょう。

資源物はごみではありません 地域のリサイクル推進事業に

参加しませんか

ごみ処理にかかる費用を削減するため、地域の リサイクル活動にご協力をお願いします。

令和5年度は、子ども会・自治会など57団体が 集団回収に取り組みました。回収量は263~で、 奨励金300万円を交付しています。年度内に4回 以上活動を行うと、加算金もあります。

対象品目と単価

種類		交付金額		
古紙類	新聞・チラシ、雑誌、段ボール、 牛乳パック、その他の紙	10円/‡。		
布類	古着、毛布など	10円/‡。		
缶類	アルミ缶、スチール缶	10円/‡。		
びん類	ビールびん、一升びん	ビールびん 8円/本 一升びん 10円/本		
	ペットボトル	20円/=。		

生ごみ処理機の購入を 補助しています

生ごみ処理機を設置してみませんか。

電動式の生ごみ処理機を設置した場合

◆補助金額

購入代金(消費税込み)の2分の1の額 ※限度額3万円(100円未満切り捨て) ※店舗または通販での購入が対象になります。

生ごみ処理容器を設置した場合

◆補助金額

購入代金(消費税込み)の2分の1の額

- ※1基につき限度額5千円(100円未満切り 捨て)
- ※指定店(ハンズマン菊陽店、H I ヒロセ菊 陽店)での購入分のみ対象となります。直 接、指定店で申請してください。